

「火山防災の日」関連壮瞥町役場 職員教育の聴講について

活動火山対策の強化を目的として、「活動火山対策特別措置法」の一部が、令和5年6月に改正されました。これに伴い国民の間に広く活動火山対策についての関心と理解を深めることを目的として、日本初の火山観測所を浅間山に設置した8月26日を「火山防災の日」として制定し、本年4月に施行されました。これに合わせて、壮瞥町では役場職員に火山噴火や災害対処能力の向上を目的として、8月21日（水）に職員向け防災講話を実施します。職員対象の講話ですが、一般の方のご参加も可能です。ぜひご聴講ください。

職員向け防災講話 参加無料（予約不要）

テーマ（仮） 岡田 弘先生

過去の有珠山噴火から学ぶ

1977年及び2000年噴火の状況及び当時の行動

次期噴火に向けて役場職員に対して望むこと

三松 三朗 氏

過去の有珠山噴火から学ぶ

昭和新山噴火時に三松正夫が取った行動

次期噴火に向けて役場職員に望むこと

日時・場所 2024年8月21日（水）15:00～17:00

壮瞥町字滝之町287番地7 壮瞥町地域交流センター山美湖

講師 北海道大学名誉教授
町防災学識アドバイザー

岡田弘先生



三松正夫記念館
館長

三松三朗氏



（問い合わせ先 総務課 電話 0142-66-2121）